

# 人材開発助成金を活用した 研修サービスのご案内

- ・労働者のキャリア形成を段階的・体系的に支援するための厚生労働省の制度
- ・職務に関連する専門的な知識やスキルを習得するための訓練に対し、国が費用の一部を助成
- ・人材開発支援助成金には9つの異なるプログラムがあり、当社はその中の  
「事業展開等リスクリング支援コース」に対応  
※なお、1つの事業所が受け取れる助成金の年間上限額は1億円まで

**助成金を活用することで企業の財務的負担を軽減し  
AIやWEB関連の知識とスキルを持った人材の育成を進める**

**研修費用の75%を国が負担**

助成率 = 経費助成 (75%※)

※中小企業は75%、大企業は60%

②最大75%(30万円)を上限として、  
助成金受給申請後約6~8ヶ月で交付されます。  
\*支給時期前後あり

①お支払い40万円(税込)  
※実質負担額10万円(税込)



国



クライアント



弊社Technovarge

開始時期	コース	支給申請時期
3月1日～3月31日	Chat GPTコース	10月申請予定
4月1日～4月30日	SNSマーケティングコース	11月申請予定
5月1日～5月31日	LINEマーケティングコース	12月申請予定

## ■ 対象となる企業・法人

- ・1名以上の従業員を雇用している企業が対象
- ・NPO法人、医療法人も対象  
※社員数1名の会社は対象外
- ※従業員が雇用保険に加入していれば、雇用形態（アルバイトなど）に制限無し

## ■ 研修参加者の条件

- ・1企業あたりの受講人数に上限は無し
- ・雇用保険に加入している従業員であれば、雇用形態に関係なく参加することが可能

- ・ビジネスの世界でもデジタル化が進展し、AIやWebの活用がますます重要に
- ・AIやWebを効果的に活用することで、新たな価値の創出や業務の品質向上、効率化が実現可能に
- ・日本では高いデジタルスキルを持つ人材が不足し、優れた人材を採用するのが難しいのが現状  
⇒⇒自社従業員のスキルアップが重要な課題となる



### 人材開発支援助成金を活用した研修により従業員の成長をサポート

#### 特 徴

1

初心者でも受講後すぐに活用できる実践的な知識とスキルを身につける

2

演習とワークショップを取り入れた実践的な内容

3

AIやWeb分野で豊富な実務経験を持つ講師陣が指導

4

3つのコースを受講可能

ホームページ制作・コンサルティング・マーケティングに携わった実績からプログラムを作成  
時代のニーズ・変化に対応するスキルを身につけます



## 01. Chat GPTコース

**最先端のAIの知識を駆使する**  
営業・マーケティング・メール  
エクセルなど幅広い業務の  
効率化・品質アップが可能

## 02. SNSマーケティングコース

**ユーザーに愛されるSNS施策**  
精度の高いターゲティングで  
目的を持った効果的な  
アプローチへと繋げる

## 03. LINEマーケティングコース

**LINEでエンゲージメントを向上**  
普及率の高いLINEならではの  
多様なマーケティング施策  
で、集客力や販促力を高める  
ことが可能

## AIリテラシーを向上させ、AIを有効活用あらゆる業務を効率化・社員のスキルアップに

### 研修概要

#### 01 Chatgptの概要とその活用について

- ・なぜChatGPTを今学ぶの？
- ・生成AIの概要
- ・ChatGPTはいつから普及したの？
- ・ChatGPTの歴史

#### 02 Chatgptの基礎知識

- ・ChatGPTとは何なの？
- ・なぜChatGPTを使いこなせないの？
- ・ChatGPTを使いこなそう！
- ・ChatGPTの基本設定

#### 03 基本操作入門

- ・プロンプトとプロンプトエンジニアリング
- ・優れたプロンプトがもたらす効果
- ・明確で適切なプロンプト作成のコツ

#### 04 プロンプトエンジニアリング技法

- ・様々なシーンで使える汎用的なプロンプトのフォーマット
- ・プロンプトエンジニアリングの手法

#### 05 日常生活での実務的活用

- ・ChatGPTからの回答のファクトチェック
- ・ChatGPTからアイディアをもらう
- ・様々な方法でアイディアを整理する
- ・整理したアイディアを図式化する

#### 06 生成AI実務活用演習

- ・生成AIで文章を作成してみよう！
- ・生成AIでマーケティングしてみよう！
- ・生成AIでExcelを活用してみよう！
- ・生成AIで画像や動画を生成してみよう！

※プログラムは一例です。内容は変更になる場合がございます

# ブランドに合ったSNSコンセプトを決定し、成功するマーケティング戦略を構築する

## 研修概要

### 01 SNSの概要

- ・SNSマーケティングの基本概念
- ・SNSの歴史と各プラットフォームの説明

### 02 Instagramの活用

- ・Instagramマーケティングの概要
- ・Instagramの基本機能と戦略
- ・エンゲージメントの最大化
- ・ビジネスアカウントの設定・広告の概要
- ・コンテンツ作成の実践

### 03 TikTokの活用

- ・TikTokマーケティングの特徴
- ・活用事例
- ・ビジネスアカウントの設定・広告の実践
- ・コンテンツ作成の戦略と実践
- ・インフルエンサーマーケティング

### 04 実践的応用

- ・コンテンツカレンダーの作成
- ・UGCの活用
- ・インサイトによるアカウント分析
- ・SNSキャンペーンの計画と実行
- ・コンテンツ作成から投稿までのポイント

### 05 SNSコンセプト決定

- ・コンセプト設計の概要
- ・ペルソナの設定方法
- ・カスタマージャーニーマップについて
- ・セグメンテーションについて
- ・コンセプトのもとになるアイデア出し

### 06 論理的考慮事項と制限

- ・SNSに関するセキュリティリスクと対応
- ・著作権について
- ・プラットフォームごとの制限
- ・ステルスマーケティングについて

※プログラムは一例です。内容は変更になる場合がございます

## 顧客との信頼関係をLINEで築く、成果に直結する技術や極意を学ぶ

### 研修概要

#### 01 LINE公式アカウントの概要

- ・LINE Official Accountとは？
- ・導入メリット
- ・導入している企業
- ・なぜ、ライン公式が注目されているのか。

#### 02 LINE公式アカウントの基本運用

- ・基本的な運用方法
- ・機能の種類
- ・友だち登録の促進方法コンテンツの配信
- ・成功事例と活用事例

#### 03 LINE公式アカウントの実践と工夫

- ・文章作成
- ・情報収集とリサーチ
- ・企画立案など

#### 04 Excii導入と概要

- ・Exciiとは？
- ・他のSNSやプラットフォームとの違い
- ・アカウント作成と設定
- ・Excii操作説明 Canva等

#### 05 Exciiの機能と操作 実践演習

- ・ヒアリング、目標設定
- ・とにかく実践 美容院
- ・とくかく実践 無形商材
- ・とにかく実践 不動産

#### 06 倫理的考慮事項と制限

- ・分析ツール改善と試作
- ・プライバシーとデータ保護

※プログラムは一例です。内容は変更になる場合がございます

# 1年間で3つの講義、合計約38時間(3ヶ月)の研修を実施します。

- ・1回の研修は約12~14時間の講義を1ヶ月で行い、合計約38時間で1セットとします。
- ・この1セットを3回行うことで、合計約38時間の研修が完了します。
- ・全ての研修は、1年以内に受講を完了する必要があります。



## 受講日はご相談のうえで決定します

「スピーディーに受講したい」「自分のペースで無理なく受講したい」など、ご要望をお聞かせください

例1:7月スタートで1セット(約13時間)を3ヶ月ごとに実施し9ヶ月で完了

### 1セット目(12時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

### 2セット目(13時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

### 3セット目(13時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

7月

10月

翌年1月

例2:7月スタートで1セット(約13時間)を毎月実施し3ヶ月で完了

### 1セット目(12時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

### 2セット目(13時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

### 3セット目(13時間)

(上旬・中旬・下旬に1講義ずつなど)

7月

8月

9月



受講数	助成金対象 研修費	助成金額	実質負担額
3	3,600,000	2,700,000	900,000
4	4,800,000	3,600,000	1,200,000
5	6,000,000	4,500,000	1,500,000
6	7,200,000	5,400,000	1,800,000
7	8,400,000	6,300,000	2,100,000
8	9,600,000	7,200,000	2,400,000
9	10,800,000	8,100,000	2,700,000
10	12,000,000	9,000,000	3,000,000

※受講人数に上限はありません。全て税込金額になります。

## Q1. 途中で産休・育休などの長期休暇に入る場合または退職をする場合、助成金は不支給になりますか？

研修受講後であれば支給されます

## Q2. 助成金を受けるために、従業員の賃上げは必要ですか？

必要ありません。3人以上を雇用している企業様・法人様であればお申し込みいただけます  
1人からでも受講は可能なため、ご相談ください。

## Q3. 支払い方法にはどのような方法がありますか？

お申し込み後、銀行振込にてご一括でのお支払いをお願いしております

## Q4. 研修の場所はオンラインでも問題ないですか？

問題ありません。オンラインで自宅からご参加でもかまいません

## Q5. 書類の用意は手間がかかりますか？

事務の方がいれば最短15分でご用意可能で、手間はかかりません

社名 | 株式会社Technovarge

代表取締役 | 天花寺 崇之

本社所在地 | 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目23番28号イトービル



設立 | 2024年3月

資本金 | 500万円

取引銀行 | 三井住友銀行  
愛知銀行

事業内容 | • Webマーケティング • 教育事業 • 有料職業紹介